

次に、公園事業であります。市民の憩いの場として、市民に親しまれる公園づくりを目指し、春日浦公園をはじめ各公園の整備を進めるとともに、市民花いっぱい運動にも取り組み、季節感あふれるまちづくりに努めてまいります。

河川整備につきましては、境川をはじめ4河川を改修し、環境整備を進めてまいります。

下水道事業につきましては、公共水域の水質を保全し、潤いのある豊かで快適な生活環境づくりを目指し、未整備地区の事業推進を図ってまいります。

水道事業につきましては、8年度からの継続事業として進めている第2西浦配水池築造工事を完成させ、西浦、形原地区の安定給水と貯水能力の向上を図ってまいります。

恒常化する漏水問題につきましても、これまで市民の皆様に変なご迷惑をおかけしているところであり、期待の蒲郡調整池は、工事完成後の試験湛水も終了いたしましたので、いよいよ9年度から供用開始となります。



また、「渴水に強いまちづくり」対策の一環として、雨水利用を促進するため、雨水簡易貯留槽購入費の助成制度を創設してまいります。

次に、ごみ処理事業であります。クリーンセンターにつきましては、地元の皆様をはじめ関係各位のご理解、ご協力により竣工の運びとなります。9年度から本格的に稼働いたします。以前にも増して公害防除に細心の注意を払い、地球に優しく、環境に配慮する運営管理を行ってまいります。

クリーンセンター
―余熱利用施設につきましても、田土山ごみ焼却場の取り壊し後、用地造成工事に着手するとともに、建築設計も並行して進めてまいります。

ごみ減量及び資源化対策につきましては、ペットボトルを分別回収品目として追加し、ごみの減量を図ってまいります。また、昨年に導入しました「手選別処理施設」での仕分け作業を充実して、資源のリサイクル化を推進していくとともに、リサイクルプラザの建設に向けて、整備計画の策定に取り組んでまいります。

新最終処分場につきましては、大塚地区の皆様の深いご理解をいただき、現在、環境アセスメントや用地測量等を実施しているところであり、今後、基本計画や整備計画を策定し、平成10年度の工事着手を目指し、鋭意努力を重ねてまいります。

ごみ散乱防止対策につきましては、市民一人ひとりのご理解・ご協力をいただきながら、啓発事業、実践活動を継続して行い、まちの美化、快適な生活環境の確保に取り組んでまいります。

次に、市営住宅対策であります。大塚町丸山地区の市営住宅建設事業につきましては、第1期工事の10階建60戸、そして第2期工事として、高齢者に配慮した構造・設備を有するシルバーハウジング10戸を含む4階建20戸の工事の進捗を図ってまいります。

そのほか、人口増加対策の一環として、民間活力の導入を図り、中堅所得者向けの特定優良賃貸住宅の供給を促進してまいります。

防災対策につきましては、公共施設の耐震調査、橋りょう点検調査を引き続き実施するとともに、道路の防災点検も行ってまいります。災害等非常時の飲料水を確保するため、可搬型海水淡水化装置を



導入するとともに、高規格救急車の購入、防災行政無線子局の増設を行うなど、施設・設備の一層の充実を図り、災害に強いまちづくりを目指してまいります。

交通安全対策につきましては、道路照明灯、道路反射鏡をはじめとする交通安全施設の整備、交通指導の強化、さらには生涯にわたる交通安全教育を一層推進し、交通事故のない安全なまちづくりに努めてまいります。

次に、教育であります。来るべき21世紀に向けて、青少年をはじめ市民の皆さんが夢と生きがいをもって、心豊かに潤いのある生活を営むことができる社会を築いていくうえにも、教育、文化、スポーツの果たす役割は極めて重要であると考えております。